

校訓	自分を育て 自分を生かし 社会を明るく	令和7年度学校だより  「天の子」  第9号	発行日	令和7年11月4日
教育目標	夢と誇りのある生徒の育成 ～自ら学び、考え、主体的に行動する、心豊かな生徒の育成～		発行者	伊丹市立天王寺川中学校 校長 永嶺 香織

## 学校行事で学んだこと

体育大会、学習発表会と2学期の大きな行事が終わりました。

体育大会では、学級、学年、全校生徒が力を合わせて演技や競技に取り組みました。

学習発表会では、各教科や部活動で作成した作品を通して、一人ひとりの学びや感性、個性が表現されていました。各クラスが競い合って練習してきた成果を発表してくれた合唱コンクール。舞台発表では、総合や英語スピーチ、佛山派遣報告、またコーラス部や吹奏楽部の演奏など、とても盛り上りました。

行事が終わって生徒のみなさんの振り返りを聞かせてもらいました。一人ひとりがたくさんのこと学んだことがわかりました。設定した目標に向かって努力することの大切さ、仲間と協力すること、責任を持って自分の役割を果たすこと、経験をこれからの学校生活でどう活かしていくかなど、しっかりと振り返り、考えてくれています。これからの学校生活でどう活かしていくか、生徒のみなさんの成長がとても楽しみです。

最後になりましたが、保護者や地域の皆様、本校行事にお越しいただき、子どもたちに熱い声援を送っていただきまして本当にありがとうございました。



## 伊丹市中学校交歓音楽会

10月30日（木）、交歓音楽会が開催されました。市内8中学校1、2年生の代表クラスがいたみホールに集い、互いの合唱を聴き合います。本校からは1年7組が「大切なもの」、2年1組が「秋祭り」を披露しました。大きなホールのステージに立ってとても緊張したと思いますが、美しく響くとても素敵なかげんかを聴かせてくれました。

今年で57回目となる伝統的な行事ですが、交歓音楽会は今年度で幕を閉じます。私も中学生の時に交歓音楽会に出場しました。現在のいたみホールが建てられる前の「文化会館」という名称の会館で歌いました。「文化会館に行くぞ！」を合い言葉に練習に励んだ懐かしい思い出が蘇りました。代表クラスの皆さんにもよい思い出になったことでしょう。

## 天中校区ふれあいフェスティバル

11月1日(土)、さわやかな秋晴れのなか、ふれあいフェスティバルが開催されました。体育館ではダンス、桜台ジュニアバンドクラブさんや天中吹奏楽部の演奏、また、運動場の特設ステージでは、天中生のダンスや漫才、ドラム演奏などのパフォーマンスが披露されました。会場を彩る装飾は美術部、司会進行は放送部、出店は天中生や地域の方々、と手作りの温かいフェスティバルでした。

開催にあたっては、PTAさんとボランティアの生徒たちが5月から企画、準備をはじめられました。特に、ボランティアに応募した32名の生徒たちは、ふれあい企画部のみなさんにイベントの開催を通じて、たくさんのこと学ばせていただきました。当日も、朝早くから準備をし、運営してくれて、とても良い経験になったと思います。

天中生のご家族はもちろんのこと、近隣の皆さんも中学校に来てくださいり、中学校の様子を見ていただくことができました。

ふれあいフェスティバルを開催していただいたPTAの皆様、ご支援をいただきました桜台、池尻、鴻池の地域の皆様、そして頑張ってくれた生徒たちにも感謝をしたいと思います。本当にありがとうございました。



### 【天中生の活躍】

#### 口からはじまる健康づくり川柳コンクール

伊丹市教育長賞	3年 Y
阪神北県民局長賞	2年 M
伊丹市歯科医師会会长賞	2年 N 1年 S
佳作	3年 H 3年 N 2年 H 1年 T

#### 人権週間記念ポスター

入選	2年 S
佳作	2年 K

#### 人権啓発標語

優秀賞	2年 Y先生 「大丈夫」それはホントに 大丈夫？ 考えてみよう 相手の気持ち
優秀賞	1年 K先生 あいさつは 心を開く 第一步